**地域密着型サービス運営推進会議記録（第　1　回）**

|  |  |
| --- | --- |
| 施設名 | グループホーム花乃苑・デイサービスセンター花乃苑 |
| 施設種類 | 認知症対応型共同生活介護・認知症対応型通所介護 |
| 開催日時 | 令和　６年　４月　２６日　　１０時３０分　～　１１時３０分 |
| 会場 | グループホーム　花乃苑　羽ノ浦 |
| 参加者 | 利用者代表 | ０人 |
| 利用者家族代表 | ０人 |
| 民生員 | ０人 |
| 高齢者お世話センター | １人 |
| 市職員 | １人 |
| 他事業所 | ３人 |
| 有識者 | ０人 |
| 事業者 | ２人 |

|  |  |
| --- | --- |
| 報告事項 | 1. 現状報告

a）認知症対応型共同生活介護利用者（R6.4/26現在）男性4名　女性13名　　合計17名利用者平均年齢　87.9歳（74～96歳）　　　《要介護別》　要介護１（１名）要介護２（５名）　要介護３（８名）　　　　　　　　要介護４（３名）要介護５（０名）　　b）入・退居者　　　　　　　　　4/24退居　要介護3　女性　入院のため　　c）認知症対応型通所介護利用者（R6.4/26現在） 　　　　　　　男性1名　女性2名　　　合計3名利用者平均年齢　82歳（71～89歳）　《要介護別》　要介護２（３名）　　　　　　　　２．活動内容（３月～４月）　　さくら花見、誕生会、ドライブ３．事故報告　　4/16早朝、居室内にて転倒事故発生。阿南医療センターに救急搬送。　　左大腿骨頸部骨折の診断あり入院となる。翌日、手術。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　４．介護報酬改定（R6.4～）　**〈新規算定〉**　・高齢者虐待防止措置実施　基準型　・業務継続計画策定　基準型　・協力医療機関連携加算　・看取り介護加算　・若年性認知症利用者受入加算　・サービス提供体制強化加算（通所）５．その他　・4月職員研修（内部）“認知症ケアについて”“入浴介助について”　・5月中旬頃に災害時炊き出し訓練予定。　・食事提供方法の変更　 |
| 議題① | 「地域交流再開に向けて」　今年、3月より対面での面会を再開しました。ご利用者様、ご家族様も喜んでくださっています。また、コロナ禍により数年間、地域や他施設との交流がなくなってしまっていたので、徐々に再開していきたいと思っています。　コロナ以前はずっと続けてきた地域の幼稚園との交流も、感染対策をとりながら、会議出席者の方にもご協力を頂き、何らかの行事を企画中です。　また、地域で行われている行事やオレンジカフェ等への参加の機会も増やしていきたいと思います。・北部第2お世話センター様・・・オレンジカフェの案内をして下さると　　　　　　　　　　　　　　　　のこと・きりん調剤薬局様・・・幼稚園スタッフや保護者に芋ほり等のイベントについて相談してくださるとのこと。・なかがわ苑様・・・以前は運営推進会議を合同で開催したこともあるので、　　　　　　　　　　また、できたら良いと思います。　　　　　　　　　　 |
|  |
| 課 題 ② | 「人材確保の難しさ」　施設では職員も年々、高齢化しており、若い世代の人材が不足しています。20代０人、30代の職員は１人です。ハローワークに募集を掲載しても問い合わせはゼロに等しく、代わりにハローワークの情報を閲覧した人材紹介会社から、何件も連絡が入ります。人材紹介手数料は高額であり、気軽に利用できるものではありません。　会議出席者の方々より、「阿南市から市外の方へ勤務している人は多いが、市外から阿南市に勤務する人は少ない。阿南市自体、若い世代が減っているように思う」、「若い世代は自分に合わないと感じると直ぐに辞めてしまう人が多い様に感じる」「介護だけでなく、どの職種でも人材が不足している」と色々と意見をいただきました。・阿南市介護保険課様・・・今秋頃に“介護の仕事フェア”を計画している。　　　　　　　　　　　　　元気なシニアの方の活躍にも期待 |
| その他 | ・きりん調剤薬局様・・・徳島県は災害時に調剤ができる車を配備している。大きな災害があった場合、処方箋がなくても普段、服用している薬を調剤してもらえるとのこと。・次回の運営推進会議開催は6月末の予定 |